横川東小だより

第１１号
令和６年１２月４日
発行責任者　神山直樹

★★★　「あいさつパワーアップ月間」　★★★

今年度の重点取組の一つである「あいさつ」について，児童がその意義や心地よさを実感し，「進んであいさつしよう」という思いを高め，実践することを目標に，生活委員会を中心に，11月２０日から１２月１３日までの４週間を「あいさつパワーアップ月間」とし，様々な取組を進めています。

今年度初めから取り組んでいる生活委員会による朝のあいさつ運動に加え，10月後半には，教職員や保護者・地域の代表の方を対象に行ったアンケートの実施，さらに各教室に「あいさつの木」を掲示し，進んで「あかるく　いい顔で　さきに　つたえる」あいさつができた日はシールを貼るといった活動を行っています。また先週11月26日には，６月に続き第2回目の「小中あいさつ運動」を横川中の生徒の皆さんと一緒に行いました。

引き続き，生活委員会の５・６年生を中心に，相手に「伝わる」「聞こえる」素敵なあいさつが実践できるよう，取組を進めてまいります。

横東秋まつり

11 月 23 日（土）に，さわやかな晴れ空の下，ＰＴＡ主催の「横東秋まつり」が盛大に開催され，たくさんの児童や保護者，地域の皆さんが来場されました。

体育館でのバザー，南校舎西口付近では野菜の直売や子どもの家によるカレー販売，校庭では，フルーツ飴やワッフル，揚げパンなどの販売，さらになぞときやスタンプラリー，お菓子すくい，スポーツスタッキング大会など，ＰＴＡ執行部や各委員会，地域協議会主催の工夫を凝らされたブースや活動が立ち並び，来場された多くの方が楽しく過ごされました。また，中学生もボランティアとして協力してくれ，イベントのスムーズな実施を支えてくれました。

開催に際しご尽力いただきました皆様，本当にありがとうございました。

こんな取組も進めています！

昨年度の学校評価において，保護者や地域の皆様からいただきましたご意見等を踏まえ，次のような取組を進めております。

もう１つ　更衣室　を設けました！

可能な限り，子供たちが性別に関係なく，安心して学校生活を過ごせる環境を整える取組の一つとして，南校舎２Ｆ（西側）の女子児童用の更衣室に加え，その隣の小教室内を整理し，もう１つ更衣室を設けることにしました。

これまでの更衣室は引き続き女子児童用の第２更衣室，新たに整備した隣の小教室は男子児童用の第１更衣室として使うことにしました。なお水泳指導の時期などは，両更衣室ともに女子児童用とするなど，ニーズや状況等に応じた柔軟な利用に努めてまいります。

通学帽の種類　が増えました！

【女子用・男子用（1,600 円）】

【＜新＞男女兼用（2､650 円）】

10 月下旬の「就学時健康診断」の際，令和７年度新入学予定児童の保護者の方にご案内いたしましたが，本校の通学帽について，このたび，塚原呉服店さんのご理解とご協力の下，これまでの「男子用」「女子用」に加え，新たに「男女兼用」のものを設けることとしました。

新１年生はもとより在校児童につきましても，新たに購入される場合などには**いずれかを選んで**いただき，登下校時の着帽をお願いします。

※「男女兼用」の通学帽は，**２月上旬から販売予定**です。

😊プラスになる「叱り方」😊

誰もが経験がある「叱られた」「怒られた」こと。

この「叱る」と「怒る」は，どちらも相手の非を咎め，注意することを表す言葉ではありますが，意味は少し異なります。

「怒る」・・・感情的になり，腹を立てている時の注意
「叱る」・・・冷静かつ落ち着いて，相手に配慮した注意

同じ「注意」であっても，ちょっとした差で，相手の受け止め方，今後の行動に違いを生むことにつながってしまいます。

子供であっても，自分や他人を傷つける行為，公共の場で騒いだり嘘をついたりなど社会のルールや道徳に反する行動があれば，きちんと「叱る」必要があります。肝心なのは、その際の「叱り方」が，その子にとってプラスにつながるようにできるかということではないかと思います。

子供を「叱る」のは，「将来，社会の中でよりよく生きていけるように」という親や家族，そして関っている人たちの温かい思いがあるからです。

大切なことは「なぜ叱られたのか。」「何が悪かったのか。」「今後どうすればよいか。」ということを，子供が納得できるよう正しく伝えること。このことをこれからもしっかり心がけていきたいと思います。

【参考】ニューモラル NO663（道徳教育財団）